

# ASAGAO通信



ポーランドの最新情報を現地からお届けします

SEPTEMBER 3, 2020, ISSUE 23

<https://asagao.pl>  
[info@asagao.pl](mailto:info@asagao.pl)

## 深まりを見せる波印関係

新型コロナウイルス感染拡大防止のため制限されていた、各国への渡航。インドへの渡航禁止令は8月12日に解除され、物流や人の往来が再開した。  
今号では、結びつきを強めるポーランドとインドの関係性についてお伝えする。

○観光客、インドからの留学生の増加  
ポーランド人のインド渡航者、インド人のポーランド渡航者がそれぞれ増加している。合計5ルートの直行便が運行されているというアクセスの良さと、ポーランドのハイレベルな教育水準がその理由である。特に、インド人留学生の増加は目覚ましく、現在3500人以上もの才能のあるインド人がポーランドで学んでいる。Lukasiewicz Scholarship ProgramやThe Ulam Programといったポーランド側による奨学金制度も呼び水となっている。

○最近のインド・EU間サミットから伺える両国関係の展望  
同会議では気候変動、安全保障、デジタルエコノミーといった分野において両国の連携を高め、これまで以上の協力関係を築くことで合意した。貿易と投資に関する踏み込んだ対話もなされ、EUがインドとの投資保証協定に前向きであることが伺えた。議会の最後には2021年に16回目の同会議を再び開くことが決められた。

○今後の両国の発展  
インドは現在、ポーランドにとってアジアで6番目の貿易相手国であり、貿易拡大の大きな可能性を秘めている。今後両国は、食糧加工やクリーン技術や民間航空を含むエネルギー分野での協力を視野に入れているようだ。  
ポーランドは中欧最大の国の一つであり、インドが同国を「中欧の玄関口」として活用することを期待している。  
その一方で、EUとインド間の自由貿易協定や投資保証協定の未締結という課題も残されている。



クラクフのスタートアップコミュニティ

## #OMGKRK

クラクフを含むマウォポルスカ県のデジタル経済を活性化し、スタートアップ企業同士のコミュニティ強化、若手起業家の育成に注力を注ぐ次世代を見据えた取り組みが始まっている。

2016年に設立されたOMGKRKは、

1. クラクフを中心とするマウォポルスカ県のデジタル経済活性化とそのブランディング
2. 繋がり強いビジネスコミュニティの形成及びビジネスマッチング
3. 様々なステージにあるスタートアップ、若手起業家への教育プログラムの提供

を実現することを目的としている。

ステークホルダーメンバーから、コミュニティメンバーまで数種類の会員制度を有しており、様々な形態・規模の企業や団体が集うコミュニティとなっている。起業家同士の朝会、映画鑑賞会といったネットワークイベントから、カンファレンスの開催、教育プログラムの実施といった若手の育成要素が強いものまで幅広いプログラムを実施しており、世界有数の上質なエコシステムの形成を目指す。

当社でも8月より会員としてコミュニティに参加している。注目イベント等をレポートしていきたい。

